



依存症に寄り添うということ ～更生から共生へ～



昨今、アルコールや薬物などをはじめとした依存症問題は、自分とは関係のない世界の話ではありません。依存症問題の本質は、「安心して人に依存できないこと」「人とのつながりを切ってしまう厄介な病であること」にあると言われています。刑務所での受刑で完結する時代は去り、司法と福祉、心理教育と精神科医療が連携し、地域社会による取り組みが求められています。身近な地域の中で見守り、その人らしく再起するため、回復の鍵となるのは人、社会とのつながりです。

今回は、薬物依存症の人のための回復施設・日本ダルクで活動される近藤恒夫さんと田代まさしさん、福岡県警察本部少年課の相談機関である少年サポートセンターで、思春期の子どもの問題行動に関する電話相談・立ち直り支援・広報活動などを行っておられる堀井智帆さんをシンポジストに迎え、様々な角度から依存症問題の支援のあり方を考えます。

● 日 時：平成30年10月19日（金） 午後2時～午後4時30分

● 場 所：とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ
（豊中市玉井町1-1-1 エトレ豊中5階 すてっぷホール）
※阪急宝塚線豊中駅下車すぐ

● 内 容：

● 基調講演「回復する依存者たち

～ダルクの実践と多様な回復支援～」

講師：日本ダルク 代表 近藤 恒夫氏



▲近藤 恒夫代表

● シンポジウム「依存症に寄り添うということ ～更生から共生へ～」

シンポジスト： 日本ダルク 代表 近藤 恒夫さん

日本ダルク スタッフ 田代 まさしさん

福岡県警 福岡少年サポートセンター

係長 堀井 智帆さん

コーディネーター： 豊中市社会福祉協議会 勝部 麗子



▲田代 まさし氏

● 対 象：各担当課における実務担当の方

● 定 員：150名（先着順）

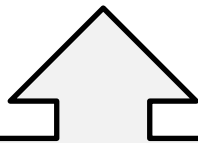
● 申込み・問い合わせ

社会福祉法人 豊中市社会福祉協議会 地域福祉課 生活支援係

〒560-0023 豊中市岡上の町2-1-15（豊中市すこやかプラザ2階）

TEL：06-6848-1313 / FAX：06-6841-2388

※裏面の参加申込書に記入の上、FAXにて送付いただくか、TELにてお申込ください。



お申し込みは下記の参加申込書に必要事項をご記入のうえ
FAX・TELでお申込ください。

FAX：06-6841-2388

多機関の協働による包括的支援体制構築事業研修会
「依存症に寄り添うということ ～更生から共生へ～」
(H30年10月19日開催)

【参加申込書】

お名前	ご住所	連絡先	所属

※最終申込締切：平成30年10月16日（火）まで
※定員に達し次第、申し込みを締め切ります
※応募者多数の場合は、人数調整にご協力ください

《申込み・問い合わせ》

社会福祉法人 豊中市社会福祉協議会
地域福祉課 生活支援係
〒560-0023 豊中市岡上の町 2-1-15
(豊中市すこやかプラザ内)
TEL 06-6848-1313
FAX 06-6841-2388